



秋田大学医学部附属病院における中央手術部 ハイブリッド手術室の使用開始について

秋田大学（学長：山本文雄）は、高齢化が進む医療過疎地域を有する本県において、救急医療を含む三次医療提供体制の強化の一環として、高度な低侵襲医療機能の充実を目的としたハイブリッド手術室を秋田大学医学部附属病院中央手術部に整備いたしました。

ハイブリッド手術室とは、手術侵襲の大きい心臓や大動脈の疾患に対して低侵襲的なカテーテル的治療を可能にする設備（手術台と心血管X線撮影装置を組み合わせた高性能機器）を有する手術室で、脳血管、末梢血管に対する高度な医療技術にも対応します。

なお、令和3年11月4日（木）から、ハイブリッド手術室の使用を開始する予定です。については、ハイブリッド手術室を以下のとおり公開いたします。

記

日 時 : 令和3年11月7日（日）14:00～15:00

場 所 : 秋田大学医学部附属病院中央手術部

（連絡事項）

- 取材を希望される場合、あらかじめ下記担当に申込み（感染防止のため、各社2名まで）願います。
- 取材の際はマスク着用・手指消毒にご協力をお願いいたします。
- 秋田大学医学部附属病院外来棟正面入口に、13:50まで集合願います。

担当：

秋田大学大学院医学系研究科・医学部
総務課長 大川 卓男
TEL：018-884-6005
E-mail：takuo@jim.u.akita-u.ac.jp